

# 大学院進学経験談

竇一凡

先生方、皆様、こんにちは。竇一凡と申します。母校亜細亜友之会外語学院の先生各位のご指導の下で、2022年2月に明治大学の農学研究科に合格しました。ここで、私の進学経験を皆さんと共有して、ご参考にしていただければと思います。みなさんの専門はそれぞれ違うと思いますが、共通しているところもありますので、共通している部分はきっと参考になると信じています。

## 一、来日

私は海南大学の園林景觀設計専攻を卒業しました。この専攻は特別な専攻です、建築設計、景觀設計、植物学、園芸学等が必修科目になっています、設計の授業が多いイメージがありますが、卒業時には農学の卒業証が授与されます。この専攻のユニークなところが私の来日、さらに日本での進学の伏線となります。私は海南大学3+1プロジェクトを通して、日本に来ました、もともとは2020年4月から日本に来る予定でしたが、新型コロナの影響で、2020年11月にやっと日本に入国できて、12月に亜細亜友之会外語学院に入学し、2021年5月に海南大学のオンライン卒業試問を通して、大学を卒業しました。

## 二、前期：左も右も知らず

大多数の留学生受験生と違い、私は日本語の基礎は殆どありませんでした。それに、日本に来る前と日本に来てから、進学どころか、将来何をするのかじっくり考えたことはありませんでした。その時に、考えたのが、まずN2に合格することです。私はダラダラと半年を過ごし、7月のJLPTを受験しましたが、無事N2に合格しました。この時、すでにN2の証書を持っているし、意欲も生まれたので、早速、簡単で入りやすい大学を挑戦しようと思うようになりました。しかし、自分が色々探した結果、日本の大学院では「園林設計専攻」と合致する専攻はすくなく、経済学、経営学、教育学などホットな学科と違って、進学できる学校は限られていることがわかりました。それによって、自分の進学への情熱が消えて、暫く、進学のことを考えなくなりました。

### 三、中期：雲が消えて太陽が見えるようになった

JLPT を受験した後、大澤先生が進学しようとする学生と 1 対 1 で面談した時のことをはっきり覚えています。

この面談はまさに、私の人生の節目でした。この面談がなければ、私は中国に帰っていたはずです。その時の面談で、大澤先生が私に明治大学のある教授を紹介してくださいました。何年か前、亜細亜友之会外語学院の先輩が明治大学大学院に入り、この教授のもとで勉強していましたからです、しかも、この先輩は私と同じく海南大学の園林景觀設計専攻卒です。大澤先生が私と面談している時、私はとても驚きました、学校にはこれから進学する学生がたくさんいて、専攻も違うのに、大澤先生は学生一人一人を対応し、学生に合う大学を紹介するのはすごいことだと思いました。この学校の高度な専門性と責任感に感心しました。そのあと、大澤先生が安定感のある進学計画を設定してくださいました。教授への事前連絡、教授との面談、研究計画書の作成、出願など、一連の作業においてはどれも大澤先生の助けが見えています。従って、私は成功に近づいていると実感しました。

### 四、後期：努力が実る

大澤先生と面談後、進学のことば軌道に乗って、私は進学先の教授と面会して、研究計画書について指導をうけて、出願しました。2021 年 8 月から 2022 年 2 月まで、私は全身全霊で進学することに身を投じました。この期間に、12 月の JLPT の N1 にも合格しました。TOE I C 試験にも申込をし、成績はそんなに高くありませんが、一応、外部英語試験の成績としては使えますので、安心しました。そして 2022 年の 2 月に明治大学の農学研究科に合格したという朗報が入り、やっと安心できました。

## 後書き

振り返ってみると、私は幸運な人です。日本に来てからすべてが順調で、亜細亜友之会外語学院で勉強でき、そしていい先生にも恵まれました。だからこそ、N2、N1 の合格に続いて、明治大学にも合格しました。

皆さまにまず伝えておきたいのは、日本に来て暫くの間、迷うことは避けられないことです、しかし、時間があまりない為、なるべく短い時間で自分の心の状態を調整して正常な状態に戻すべきです。そして、言語力が重要かどうかの問題については、答えは明白です。日本語学校に在る間は、日本語を上達させる為に努力が必要です。一部の大学は日本語能力に関する証明書が必要でないかもしれませんが、会話能力と理解力が重要です。日本語能力証明書があったほうがないよりいい、チャンスは準備のある人だけにのみ与えられます。そしてもう一つ重要なのが情報です、いい情報は自分の努力以上の効果をもたらすことができます。自分が外部から得られる情報は少ないので、学校から情報を得てください。亜細亜友之会外語学院の先生、特に大澤先生とよく交流してください。大澤先生との交流でいい情報をたくさん得られるはずです。

私は、卒業式で亜細亜友之会外語学院の「進学祝い奨励金 3 等賞」を授与されましたので。学校の先生方々の育ち、励ましを心から感謝致します、ご期待に添えるように頑張っていきたいと思っています。皆さんもぜひいい学校に進学するように祈ります。ありがとうございました。